



日本共産党 品川区議会議員

Japanese Communist Party

区政報告

安藤たい作

ニュース

バックナンバー **品川 安藤たい作ニュース** 検索

事務所 西品川 3-1 6-3 Tel/FAX 3491-3230

2025年6月1日
No. 384

公式ライン
アカウント

QRコードとLINEアイコン



消費税論議になると、完全なる国の翻訳機と化す品川区

漫画：安藤たい作

物価高の中、焦点の消費税減税 区議会で論戦

最も有効な消費税5%減税の実施を

先の見えない物価高の中、消費税減税が政治の一大争点になっていきます。共産党区議団は区議会で「消費税減税・インボイス中止を国に求めよ」と質問し続けてきました。

地方から消費税減税の声
をあげることは重要

全ての品目にかかり、5%への減税で一世帯で年12万円の減税になる消費税減税は一番の物価高対策です。

また、国が23年に強行したインボイス制度は、個人事業主やフリーランス等に新たに重い増税を強いました。中止を求める意見書は全国で可決。

埼玉県議会では自民党が廃止を求める意見書を提出し賛成多数で可決したことも話題になりました。国の制度であっても、地方議会や自治体から国に意見を述べることは、戦前の反省から確立された憲法の地方自治の精神からいっても重要なことです。

区「（消費税は）国政において議論すべき」と言いながら「社会保障の安定財源」と認識を述べる

共産党は2月の代表質問で消費税減税・インボイス廃止を求めました。質問と答弁を紹介します。

◆質問（鈴木ひろ子区議）
自公政権は、社会保障のため

と言つて消費税を増税してき

たが、社会保障には使われず、大企業と富裕層への減税の穴埋めに使われたことは明らか。これをただせば、消費税5%減税は可能。消費税減税を国に求めるべき。品川区の中小

零細・個人事業主、フリーランスの営業を守るため、インボイス廃止を国に求めよ。

◆答弁（企画経営部長）

消費税は、社会保障の安定財源として重要な役割を果たしており、インボイス制度は、取引の正確な適用税率と消費税額等を把握するために導入されたものであり、これらは国税制度に関わる事項であることから、国政において議論すべきものと認識している。そのため、区として国に対して減税や制度廃止を求めるこ



とはしないが、国税の在り方は、区民生活や区内事業者の経営状況に関わることであることから、今後も国や社会経済情勢の動向を注視していく。

◆再質問（鈴木ひろ子区議）

応能負担、生計費非課税が民主的な税制の原則だ。消費税はこの原則の真逆。本来、社会保障の財源にしてはならないもの。これを社会保障の安定財源として重要な役割を果たしているとは本当に思っているのか、なぜそう思っているのか。

◆再答弁（企画経営部長）

消費税は、国の税制の根幹に関わる問題であり、また、国と地方の重要な財源となつていくというもので、我々としてはそのように考えているところ。こうした消費税の問題に関しては、国政の場において国全体の経済状況や財政状況等を考慮しながら、議論・判断されるものと考えている。区としては、地域経済の活性化策など現在行っている施策を推進していくことが必要だと感じている。



↑質問の動画は
コチラから

当ニュースへのご意見・ご感想をお寄せください

区議控室 Tel 5742-6818/FAX 3778-3088
taisakuando19740217@gmail.com

*当ニュースは、議会活動および区政に関する政策等の広報活動に要する経費等をまかなう「政務活動費」で発行されています

区議会って どんなところ？①

区議会と区長の 役割と関係性

地方政治は「二代表制」といい、区長も、区議会議員もいずれも選挙で直接有権者から選ばれます。

当選時に全議員に配られる「議員必携」には、その仕組みを「長には執行権を、議会には議決権を与え、相互にその権限を均衡させ、それぞれの独断専行を抑制して、適正で効率的な行財政の運営の確保を目指す、いわゆる大統領制を採用している」と説明しています。

また、議会の二つの使命として、「第一は、地方公共団体の具体的政策を最終的に決定することである」、「第二は、議会が決定した政策を中心に行う執行機関の行財政の運営や事務処理ないし事業の実施が、全て適法・適正に、しかも、公平・効率的に、そして民主的になされているかどうかを批判し監視することである」としています。品川区議会定数は40人です。

6月下旬頃、振り仮名法制化に伴い、 仮の振り仮名の通知ハガキが あなたのお宅に届きます。

これまで戸籍においては、氏名の振り仮名は記載事項とされておらず、戸籍上公証されていませんでしたが、今年の5月26日に改正法が施行されることにより、戸籍の記載事項に新たに氏名の振り仮名が追加されることになりました。

それに伴い、6月下旬頃から、品川区に本籍を有する方(約38万人)に対し、品川区から仮の振り仮名を通知するハガキが届きます。(品川区に本籍がない方はそれぞれの本籍地市区町村から通知が送付) ハガキをご覧になっていただき、振り仮名が間違っている場合、届け出が必要になります。

6月下旬～日本国籍を有する方に通知ハガキが届く
(誤っていない場合)→→→届け出の必要なし
(誤っている場合)→→ ①特設会場

(*)に赴き届け出る

②郵送する

③マイナポータルから電子申請

*5月26日～1年間 中小企業センター2階大講習室に
特設会場・コールセンターが開設



区長に物価高騰緊急対策を求めて要望

日本共産党品川区議団と白石たみお都議は5月8日、区長に対し「深刻な物価高騰から区民の命と暮らし・営業を守る緊急対策を求める申し入れ」を行いました。

「申し入れ」は、終わりが見えない急激な物価高とトランプ関税から区民の暮らしと営業を守る対策と、猛暑から命を守る対策を取るよう求めるものです。品川区への12項目の要望項目の他、東京都と国に求めることとして計11項目を要望。コメ高騰対策支援金またはお米券の支給、プレミアム商品券の増額、インボイスやトランプ関税の区内影響調査、訪問介護報酬引き下げの減収補填、エアコン購入と電気代助成・熱中症対策などを求めました。

森澤恭子区長その他、副区長、企画部長が対応。区長は「検討させていただきます」と述べ、都議会での共産党の重点項目について質問が出されるなど、活発に意見交換が行われました。



* のだて区議は、都市計画審議会審議のため欠席

品川区議会・第2回 定例会が行われます。

一般質問・
のだて稔史区議
6月26日(木)

午後2時45分頃

* 時間は前後する事があります

【質問テーマ】(予定)

- ①物価高対策・消費税減税
- ②戸越公園駅北地区など再開発
- ③羽田新ルート
- ④平和・核兵器・憲法



ネット生中継↑

日本共産党品川区議団

第三火曜18:30～20:30は弁護士を迎えての**無料法律相談会**

6月は**6/24(火)** * 今回は**第四火曜**になりますのでご注意ください

【会場】安藤たい作事務所(西品川3-16-3・右地図)

【主催】共産党品川地区委員会

* 予約制(5742-6818(控室)または3491-3230(事務所))

お困り事がありましたら、上記日程に関わらず
お気軽にご相談下さい。



安藤たい作(あんどう たいさく)プロフィール

1974年宮城県仙台市生まれ。宮城教育大学に在学中に共産党に入党。漫画家を志し98年上京。ハケンで働きながら02年コミック誌奨励賞受賞。06年～品川区議会議員。5期目。建設・文教委員等を経て現在区民委員会。党区議団幹事長。家族・妻、二女。好きなもの:麺類、少年ジャンプ、ファミコン。

